

## 子育て推進課所管施設の整備について

## 1. 新中部保育所（仮称）整備について

## (1) 新中部保育所（仮称）の概要

	項目	内容等
1	計画地	所 在：新庄市堀端町 4 番地の内（最上公園内） 距 離：中部保育所から約 400m、市役所から約 700m 敷地面積：3,276 m <sup>2</sup>
2	建設計画	延床面積：1,336 m <sup>2</sup> 建築面積：1,652 m <sup>2</sup> 主要構造：木造一部 R C 平屋建て 駐 車 場：15 台程度で調整中（公園駐車場と一体的整備）

## (2) 新中部保育所（仮称）で提供する保育サービス

	保育サービス	内容等	必要な整備・人員
1	通常保育	対象年齢：0 歳児(8 か月)～5 歳児 児童定員：80 名 保育時間：月曜日～土曜日 保育短時間認定（8 時間）8 時 30 分～16 時 30 分 保育標準認定（11 時間）7 時 30 分～18 時 30 分 ・年齢別定員（4 月 1 日時点年齢基準） 0 歳:3 人、1 歳:7 人、2 歳:10 人、3 歳:20 人 4 歳:20 人、5 歳:20 人 合計:80 人	○国配置基準 0 歳児：児童 3 人に対し保育士 1 人 1～2 歳児：児童 6 人に対し保育士 1 人 3 歳児：児童 20 人に対し保育士 1 人 4 歳児以上：子ども 30 人に対し保育士 1 人 (延長保育については、常時 2 名以上の保育士を配置し調整)
2	延長保育	保育短時間認定 7 時 30 分～ 8 時 30 分 16 時 30 分～18 時 50 分 保育標準時間認定 18 時 30 分～18 時 50 分	
3	障がい児保育	集団保育が可能な障がい児を受け入れるもので、保育士を加配してきめ細やかな対応を行う。	児童 1 名から 2 名に対し保育士 1 名の対応が必要になるなど発達障害等の程度とその児童の受入れ人数により調整。
4	一時預かり保育	保育所等を利用していない家庭において、保護者の就労や傷病、その他理由によって保育が必要となった場合の、一時預かり保育 対象年齢：0 歳児(8 か月)～5 歳児 保育時間：月曜日～土曜日 8 時 30 分～16 時 30 分	保育従事者 2 名以上の配置。但し、保育所等の職員の支援を受けられる場合は、1 名以上の配置。

※医療的ケア児への対応については、今後、受け入れが必要となった場合に備え、受け入れのための検討を進めていきます。

#### (4) 今後の予定

- |       |      |                      |
|-------|------|----------------------|
| 令和5年度 | ・5月～ | 新庄城二の丸跡発掘調査（11月中旬まで） |
|       | ・7月末 | 実施設計の完成              |
|       | ・～3月 | 建設業者の決定              |
- 令和6年度 設工事の現場着工

## 2. 泉田保育所整備について

### (1) 泉田保育所の現状

泉田保育所は、昭和51年に建設され築47年が経過し、建物全体の老朽化が進んでいます。また、配慮が必要な児童は増加傾向にありますが、クールダウン用の部屋やプライバシーに配慮した面談用の部屋が無いなど必要な設備が不足しており、将来にわたる児童の安全性の確保や保育環境の向上が課題となっています。

#### ①施設詳細

- 所在地：大字泉田字往還東460番  
建築年：昭和51年3月20日築  
構造：鉄骨造 平屋建て  
経過年数：47年  
床面積：1階 506.78㎡  
園庭面積：700㎡程度（GIS計測）  
敷地面積：3100.99㎡（保育所建築時測定値）  
通学区域：萩野学園

### (2) 整備の方向性

- ・公設公営（公立2所体制）を基本として整備計画の策定を進めていきます。
- ・ニーズ調査（子ども・子育て支援事業計画）の結果や関係者、地域のご意見をお聴きしながら、検討課題を整理し、泉田保育所整備の考え方をまとめていきます。

### (3) 検討課題

#### ①設置場所について

現在の泉田保育所周辺での建て替えについて、今後、詳細を検討していきます。  
（建物、園庭、駐車場等、必要な敷地面積の検討）

#### ②定員規模について

地域の就学前児童数、ニーズ調査等を参考に検討していきます。

#### ③保育機能について

公立保育所としての役割が果たせるよう、民間立施設で受け入れが困難なケースに対応できる機能を持たせ、中部保育所との連携体制を検討していきます。

新たな泉田保育所としての特徴づけについて検討します。

（一時預かり保育、障がい児保育、医療的ケア児保育 等）

#### ④整備時期について

他の保育施設の整備計画等を勘案しながら検討を進めていきます。

### 3. 日新放課後児童クラブの整備の方向性について

#### (1) 公立放課後児童クラブの現状

「放課後児童クラブ」は、保護者の就労等の都合により、昼間に保護者がいない児童を対象に、適切な遊びや生活の場を与えて、その健全な育成を図ることを目的とした事業です。本市では、現在公立4か所、民間立5か所で実施しています。公立の放課後児童クラブは、小中一貫教育校の整備に併せ、新設や統廃合を行うこととしており、現在、学校に併設した施設が3か所（新庄放課後児童クラブ、明倫放課後児童クラブ、萩野放課後児童クラブ）となっています。

「日新放課後児童クラブ」については、日新小学校の西南に位置する県の神室産業高校旧星芒寮（昭和50年建設）を平成25年度に大規模改修し、県から無償貸与を受け、現在、市社会福祉協議会に運営を委託しています。

施設名	整備形態	事業開始年月	定員	備考
新庄放課後児童クラブ	新庄小学校併設	令和3年4月	40名	体育館小ホール改修
明倫放課後児童クラブ	明倫学園併設	令和3年6月	60名	新設
萩野放課後児童クラブ	萩野学園併設	平成27年4月	40名	新設
日新放課後児童クラブ	近隣施設活用	平成25年12月	90名	旧星芒寮改修（県施設）

#### (2) 日新放課後児童クラブの現状と課題について

現在の日新放課後児童クラブについては、平成25年度の大規模改修から既に10年目となり、当初10年を目途とした改修計画を既に経過しています。

建物自体は、築48年の経過から老朽化が著しいため、年々雨漏りによって、天井が腐り落ちている箇所や、床が濡れ腐食している箇所が多数あり、劣化が激しい状況です。令和3年度、応急的な措置として、屋根の防水シートと床等の改修を行いました。構造躯体の補強には至っていません。

このような状況から、今後も施設の老朽化により劣化状況は進行するため、使用エリアへの影響が出てくる可能性が高い状況にあり、児童の安全・安心な居場所確保を最優先に考え、また、継続的な学童保育のために、早急に建替え等整備に着手する必要があります。

#### 【現在の施設の概要】

① 所在地 新庄市大字松本55

② 貸与財産 建物部分：寄宿舎の一部 639.92 m<sup>2</sup>（構造 鉄筋コンクリート造）

（延べ床面積 2,243.50 m<sup>2</sup>）

土地部分：中庭 870.76 m<sup>2</sup>

駐車場 390.47 m<sup>2</sup>

合計 1,901.15 m<sup>2</sup>

③ 定員 90名

④ 職員数 9名

⑤ 開所時間 平日 13:30～18:45

土曜日 8:00～18:30

長期休暇等 8:00～18:45

⑥ 建築年 昭和50年（築48年経過）



### (3) 今後の進め方について

事業を効率的に進めるにあたって、既に設置した「新庄市日新放課後児童クラブ整備計画策定委員会」において、下記のような課題を整理しながら、整備の検討を行います。

- ①設置場所
- ②整備時期
- ③将来的な利用児童数の見込みと定員の設定
- ④整備規模
- ⑤整備手法
- ⑥財源など整備費用
- ⑦民間立放課後児童クラブとの調整 など